

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもデイ はれいろ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 11日		2025年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年 12月 11日		2025年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的な知識や経験を持った職員が多く在籍しておりそれぞれの特色が生かせる関りができる	専門分野に関しては責任もって実施していくと共に協同でできる内容に関しては専門分野関係なく配置して児童に関わるようにしている	<ul style="list-style-type: none"> 施設内研修を通して共通理解できる様にしていく 午後からの活動にメリハリをつける 看護師側が業務調整を行い療育環境を整えていきたい
2	代表が重心の児童の保護者であるため利用家族の心情を理解できる	家族交流などの機会を設けて家族同士の結びつきを取れるよう配慮している	きょうだい児も含めた関りができるように家族交流の場数を増やす
3	入浴や送迎を実施しているためニーズに応じたケアができる	入浴希望に関しては可能な限り要望には応えている。安全を考慮し看護師とペアで実施している	<ul style="list-style-type: none"> 継続的に実施していきたい。 退所準備を早めに行い時間通りに送迎できる様にしたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	看護師が児童への関りに偏りがでてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ケアが多い ケアの重症度に違いが大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 時間的な余裕を意図的に作って関わりを増やしていく 看護だけでなく全体としてケアは優先されるが必要に応じた人員を配置するよう検討する
2	個別活動は実施できているが児童同士の関りが少ない	それぞれのケアが多いので時間を調整するのが難しい	業務調整を行い全体として関われる時間を調整していく
3	情報が共有できていないことがある	業務終わりに実施することもあったこと、議事録等は残しているがケアも多く時間をとることが難しい	<ul style="list-style-type: none"> 議事録での確認を徹底する。 朝礼や朝共有時間内に確実に共有できるよう伝達する 時間管理を行い業務時間内にカンファできる時間を作る

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもデイ はれいろ
------	------------

公表日 2026年 3月 3日

利用児童数 2026年 1月 1日

回収数 8

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				今後も継続していきます
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7				今後も継続していきます
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1			できる限り環境整備を行い必要な環境を提供できる場所を確保していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7				今後も継続していきます
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				今後も継続していきます ご要望等ありましたらご相談ください
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7				今後も継続していきます
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7				今後も継続していきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7				今後も継続していきます
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				情報共有を行い一貫性のある関わりをしていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7				今後も継続してプログラム内容を充実させていきます
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6			1	今年度は地域保育園との交流をさせてもらっています。お知らせ等でお伝えします。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7				契約時に実施しています。必要に応じていつでもお答えいたします
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7				計画内容確認時に児童発達管理責任者が説明を行っています。質問等あればいつでもお声がけください
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6			1	今後も継続していきます
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6	1			該当の保護者様に聞き取りをさせていただき情報共有を活性化していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6			1	利用児童以外でも相談等ありましたらいつでもご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7				今後も継続していきます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7				今後も継続していきます
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				今後も継続していきます
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				今後も継続していきます

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7					今後も継続していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					今後も継続していきます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			1		マニュアルは作成しています。HPにも安全計画を公表しています。訓練等も今後は公表できる様にしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7					定期的を実施していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					今後も継続していきます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7					今後も事故等がないよう十分に注意しながら対等していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7					継続していきます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6			1		出来るだけ子どもたちが楽しめる環境、遊び等を提供できるように関わっていきます
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				いつも感謝でいっぱいです。きめ細やかにニーズに応じた対応をしてくださり大変感謝しています。母のメンタルもとても救われています。	感謝のお言葉を頂きありがとうございます。今後も子供たち、ご家族に満足頂けるよう努力していきます。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	こどもデイ はれいろ				公表日	2026年 3月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	4	限られたスペースで物品を減らす工夫や整理整頓をしている 5~6名時物品等の関係でスペースが実際作れていない	広さに限界があるため環境整備を行い、場所の確保をする。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	4	時々看護師が少ない時がある 看護師が手一杯、助っ人等もいるが十分ではない時がある	看護師が行わないといけない業務の整理を行い業務改善を行っていく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	まだここが「おもちゃ」「本」「接触訓練スペース」等の構造化ができていない	収納スペースなどの再検討を行い広さの確保をしたうえで児童の安全を確保するためゾーニング等で対応していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2	寝返りできる児童さんに対してガードするものが無いため危険な時がある	収納スペースなどの再検討を行い広さの確保をする。児童の安全を確保するため職員が近くで対応する。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	個別でとれる部屋がない 現状トイレトレーニングがないが今後必要となった時に場所がない	収納スペースなどの再検討を行い広さの確保をしたうえで児童の安全を確保するためゾーニング等で対応していく
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	2	週1回のミーティング開催 業務終了後にカンファレンスを行っており聞けていない職員がいる	可能な限りパート職員がいるサービス提供時間内にカンファレンスを実施していく 議事録の徹底をする。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	共有予定	周知徹底した
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	週1回のミーティング開催 カンファレンス内で改善すべき点に関して検討出来ている	可能な限りパート職員がいるサービス提供時間内にカンファレンスを実施していく 議事録の徹底をする。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	個々に行った研修内容は報告書にて共有し法人内での研修も都度開催出来ている。 研修費等の援助あり 研修等に積極的に参加できるよう人数配置出来ている	今後も継続していく
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	定期的に見直し HPへ公表	今後も継続していく
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	定期的モニタリングを行い個別計画へ反映させ作成できている	今後も継続していく
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	ミーティングで検討を行っている 契約後全職員へ児童の情報共有を行いモニタリング、アセスメントしている	今後も継続していく
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	計画内容は共有し支援につなげている	今後も継続していく
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2	ツールを使用したり行動観察をしてアセスメントに落とし方が出来ていない	誰でもわかる評価基準を決めていく必要がある
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	全項目、児童発達支援計画に記載しスタッフの意見をカンファレンス内で共有し支援内容を設定している	今後も継続していく
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	チームが無いため来年度に向けて検討必要	来年度に向けてチームを設定していく
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	週間スケジュールを保育士中心で作成し、その時期に合わせた活動を実施している。 曜日で固定しないようにプログラムしている	今後も継続していく。 チームで検討していく

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	集団行動でやっている内容を個別で取り入れ たり、その都度入れ替えたりしている	今後も継続していく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っ ているか。	8	0	9時からの朝礼、カンファレンス等で共有で きる	今後も継続している
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支 援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	3	実施している日もあるがしていない日も ある。当日共有できていないことは翌日には 共有するようにしている	可能な限り当日に共有できる仕組みを作っ ていく
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか。	7	1	HUGで記録を徹底して残している 支援内容を画像等で残し共有、確認している	振り返りが出来ていないため一定期間で支援 内容の振り返りしていく
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要 性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	6か月に1度は必ずモニタリングを行い入退院 した児童はその都度見直している	今後も継続していく
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	児童発達管理責任者、管理者が参加し、 持ち帰った内容をカンファレンス等で共有 している	今後も継続していく
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている か。	6	2	まだまだ連携がとれていないため今後整えて いく	就学等の情報提供があれば積極的に保護者へ 連絡する。スタッフも学校等から情報収集を していく
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進 の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こ ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等 の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	利用児童の受け入れ先がないのが現状 保育園を利用している児童もいる	受け入れ態勢が整い、家族からの要望がある 場合は連携を取っていく
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間 で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	4	家族への声掛けは行っている	就学等の情報提供があれば積極的に保護者へ 連絡する。スタッフも学校等から情報収集を していく
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連 携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受 けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積 極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスー パーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	1	療育センターに見学に行くなど必要に応じて 助言をもらうようにしている	今後も継続していく
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこ どもと活動する機会があるか。	8	0	行事やイベントに参加している	今後も継続していく
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況 や課題について共通理解を持っているか。	8	0	デイでの様子を写真と文面で報告している 送迎時やお迎えの際に直接話すようにしてい る	保護者アンケート結果からどちらともいえな いとの返答もあるため、保護者に確認して必 要な内容を伝えていく
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プロ グラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修 の機会や情報提供等を行っているか。	7	1	年1程度ではあるが家族研修会を実施してい る 家族参加型のイベントを企画している	今後も継続していく	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	8	0	契約時に行っている	今後も継続していく	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊 重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	原案を作成しアセスメントした際に内容変更 あれば修正していく	今後も継続していく	
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護 者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	1	児童発達管理責任者が責任もって説明を行い 疑問点等はその場で確認するようにしている	今後も継続していく	
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	モニタリング等の時にきょうだい児の様子等 を傾聴し、必要に応じて情報提供を行ってい る	今後も継続していく	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	感染症のリスクがあるため頻度は少ないが実施している 交流の場は多く積極的に行っている	今後も継続していく きょうだいが楽しめるイベントを増やしていきたい
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	1	保護者から相談があった際は迅速かつ適切に対応を心掛けている	今後も継続していく
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	イベント等HUGやSNSを利用して頻繁に発信している	今後も継続していく
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	注意喚起し取り扱いに注意している	今後も継続していく
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	児童それぞれの反応にに着目し意思疎通がとれるよう関わっている	今後も継続していく 児童の反応等の観察しカンファレンス等で全体共有する
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0	数は少ないが地域住民を招待したりするイベント企画に努めた	地域での活動を広げていく
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	3	年2回マニュアルを見直すと共に訓練に努めている
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	年に1回は内容を確認している 訓練は実施している	内容確認と共に委員会活動の検討や訓練を計画的に実施していく
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	契約時に確認している 変更した場合はその都度確認している	今後も継続していく
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	マグネットで掲示している 対応策に関して把握していく必要がある 医師指示書に記載がある児童もいる	エピペンの研修予定
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	入浴や危険の伴うケアの方法は保護者と一緒に体験を踏んだうえで取り入れている 送迎、入浴に関しては同意書を取っている	今後も継続していく
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	契約の際に確認周知している 入浴に関しては個別計画に記載している	安全計画についてはHPに公開、保護者に通知を行った
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1	ヒヤリハットがあった場合カンファレンスで共有防止に向けた対策を検討している	今後も継続していく
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	年2回虐待防止研修を行い対応している	今後も継続していく	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	身体拘束を必要とする児童の保護者に説明同意を得て、支援計画に記載していく	今後も継続していく	